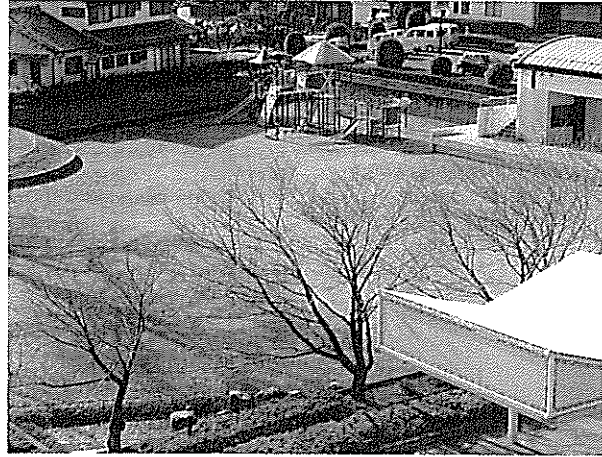


ふれあい広場



富有柿センター前の芝生広場は、子供たちの遊び場に、またグランドゴルフ、ディスクゴルフなど軽スポーツに使われます。野外ステージはイベント、集会などに利用できます。

柿展示園



国内外の主要な柿品種や、珍しい品種など約80種類を栽培しています。見学は10月上旬～11月下旬が適期です。

フライングディスクゴルフ



県協会公認のゴルフコースで、9ホール。全長320mに挑戦してみませんか。富有柿センター東側からスタートして山頂へ向かいます。フリスビーは事務所にあります。

船来山遊歩道



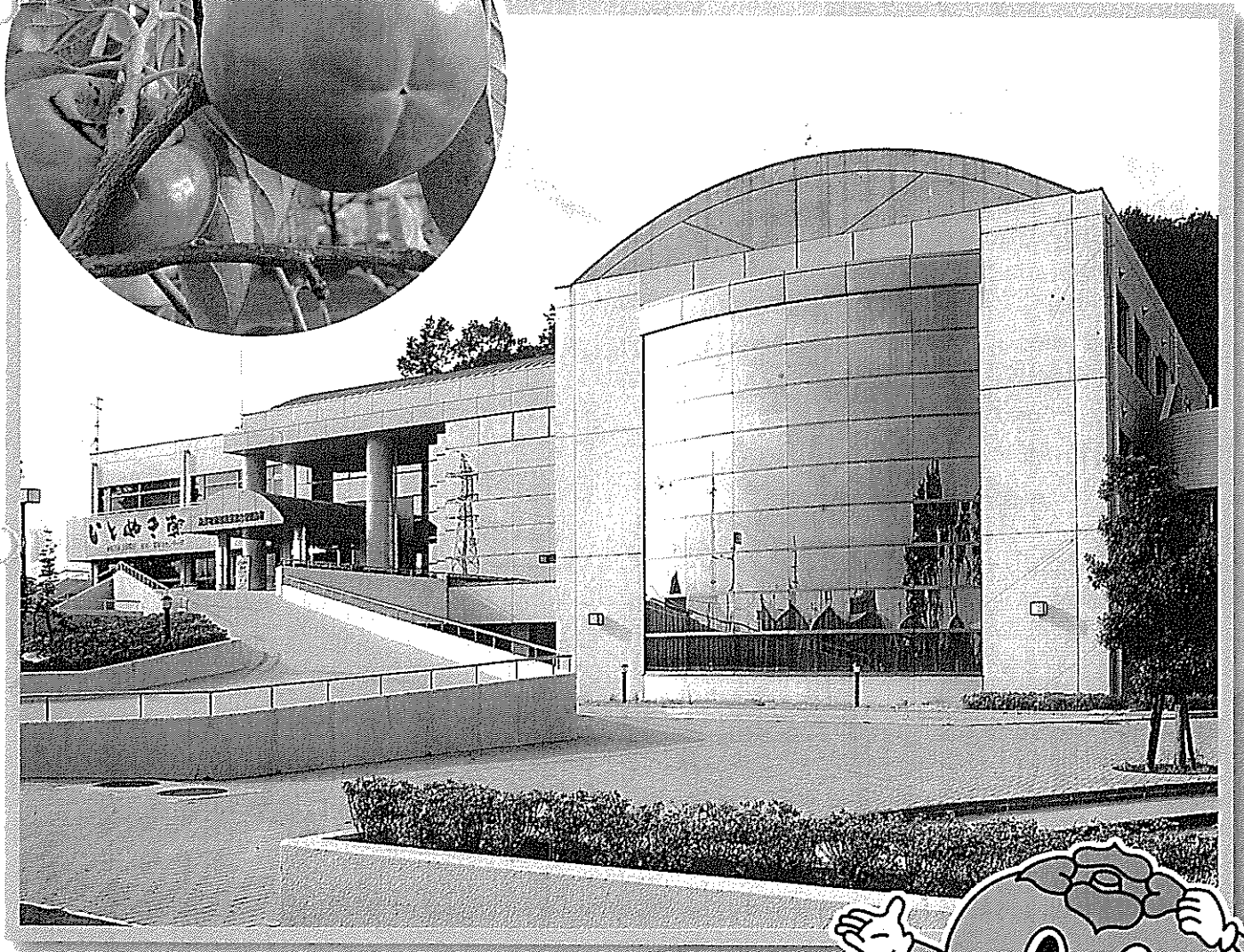
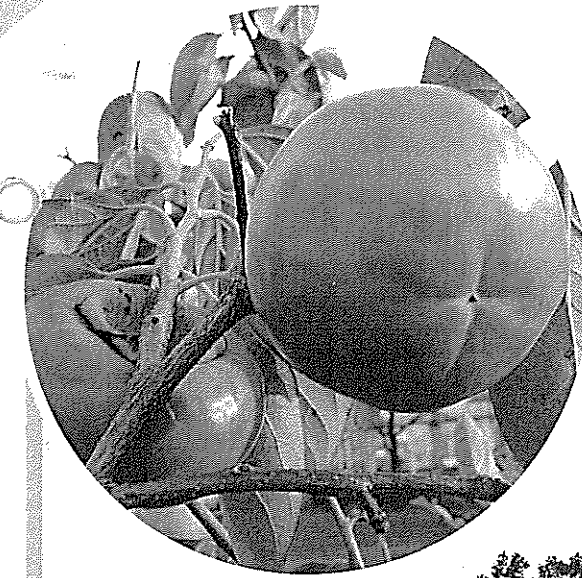
裏山には4本の遊歩道があり、所どころにある句牌を詠んだり、植物観察、東屋での休憩、頂上からの展望など手頃な散策コースです。

FUYUGAKI NO SATO

# 富有柿の里

MO TO SU

本巢市



富有柿の里

〒501-0401 岐阜県本巢市上保1-1-1

富有柿センター

TEL 058-323-4511

FAX 058-323-4500

農林業実習センター

TEL 058-323-4547

古墳と柿の館

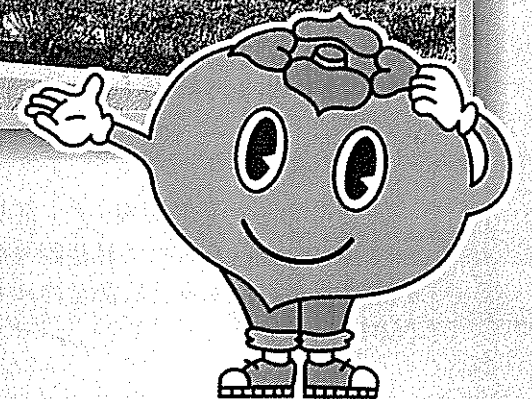
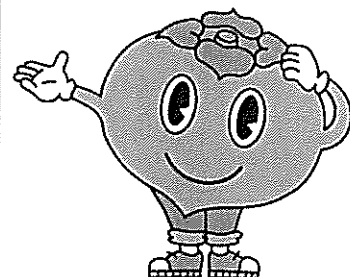
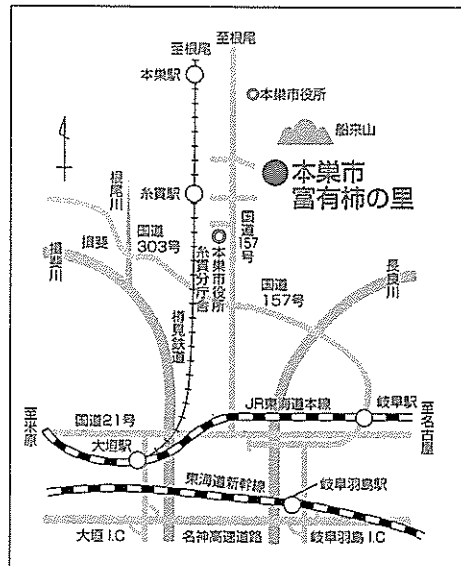
TEL 058-323-9333

〒501-0401 岐阜県本巢市上保20

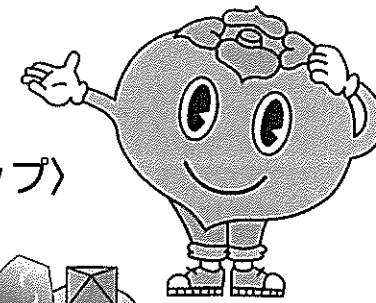
ふれあいセンター(農産物直売所)

TEL 058-323-7389

FAX 058-323-7593



# 大自然とふれあう私たちの郷「富有柿の里」



## ◆◆◆みどり豊かな近郊農村◆◆◆

本巣市は、岐阜市の西隣りに位置し、岐阜市の中心部まで11 km と恵まれた立地条件にあり、市の南部を東西に走る国道303号線、中央を縦走する国道157号線により、交通の便はよい。

根尾川の扇状地で形成された肥沃な農地が広がり、柿、イチゴ、水稲などの農産物が生産されています。都市近郊という利点を生かして、特産である富有柿を中心とした農業振興を図っています。

## 「富有柿の里」の目的と事業

本巣市では、特産品の富有柿を核に「活力ある町づくり・魅力ある農業の推進」を目指し、平成元年度より「富有柿の里」づくりに取り組んできました。

- その目的は、
1. 富有柿を中心とした農業指導の拠点施設
  2. 市民の憩いとふれあいの場
  3. 都市と農村の交流の場

の3つを掲げ施設整備を進め、平成9年度までに当初計画した施設をほぼ完成しました。

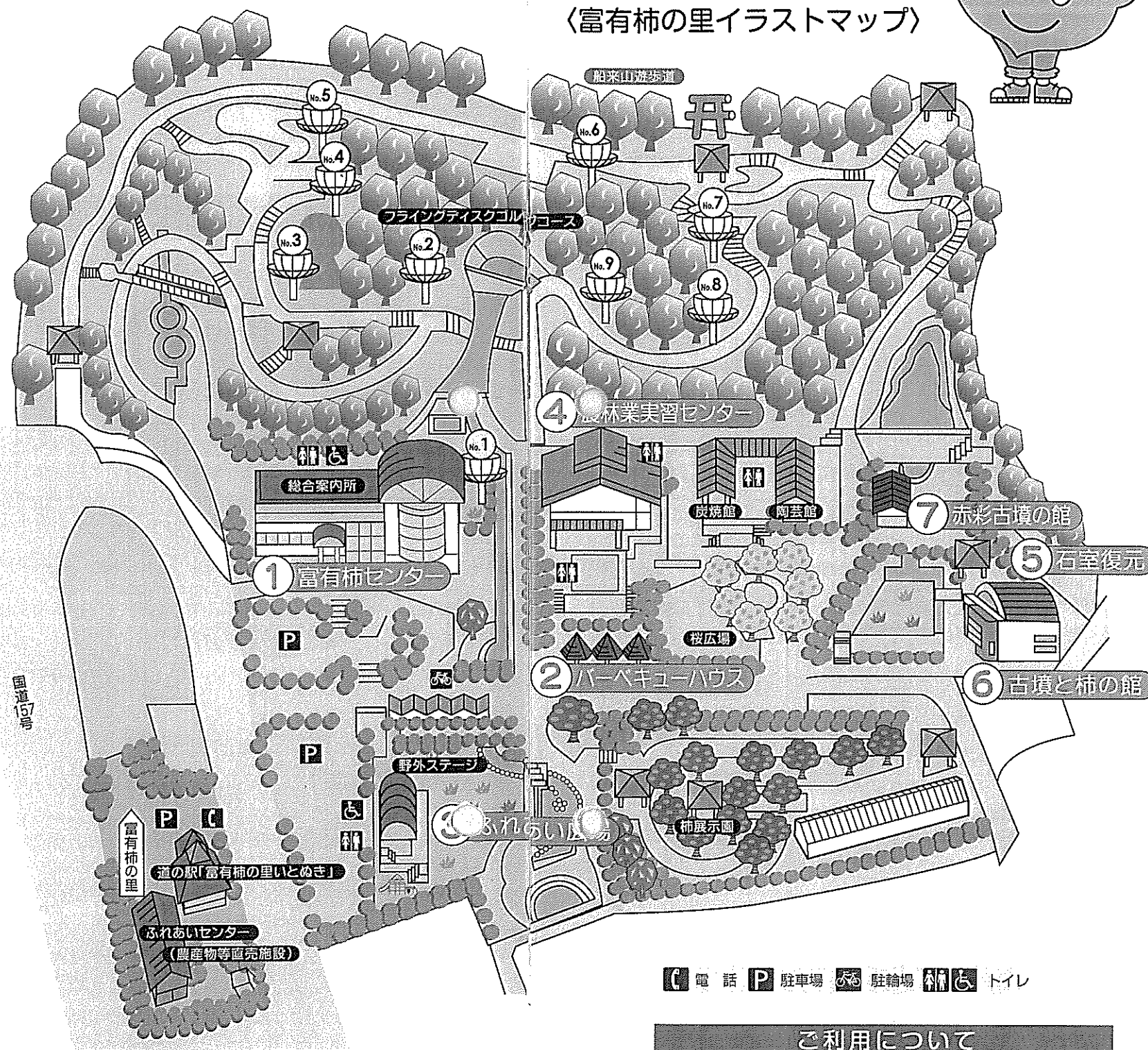
平成2～5年度にかけて、農業農村活性化農業構造改善モデル事業（高付加価値農業推進）により、富有柿センター、柿栽培ハウス、柿展示園を整備しました。

平成4～6年度には、農業農村活性化構造改善事業（地域資源整備活用）により、都市農村交流施設として、ふれあい広場、船来山遊歩道、アスレチック広場、ディスクゴルフコースを作り、平成7年度には、農林業実習センターとして研修棟、炭焼館、陶芸館、バーベキューハウスが完成しました。

さらに、平成10年度には、古墳と柿の館、ふれあいセンター（農産物直売所）が、オープンしました。

以上、これらの施設を備えた「富有柿の里」は、施設利用者のみならず営農相談等の事業の充実を図りながら、来訪者に満足のゆく施設運営を心がけています。

## 〈富有柿の里イラストマップ〉



総面積は、約64,000m<sup>2</sup>の広さです。  
春には桜、夏には船来山遊歩道の散策、  
秋には柿展示園、古墳と柿の館やバーベキュー、  
ふれあい広場など見るところ、遊ぶところが  
いっぱいです。  
ぜひ一度お越しください。

## 「富有柿センター」の概要

富有柿の里の拠点施設です。  
1階は農産加工研究開発室、試食室などがあり、柿の加工品の開発、製造や食文化の研究など自主的な研究グループを中心に活用しています。  
2階は受付事務所、展示ホール、視聴覚室、図書資料室などがあり、柿に関する資料や陶芸作品などを自由に見ることが出来ます。また、視聴覚室は各種団体の会議や研修、サークルやクラブの活動にも利用することが出来ます。  
3階は研修室、ダイニングルームなどが備わっており、各種会議等にご利用できます。

## 「農林業実習センター」の概要

研修棟、バーベキューハウス、炭焼館、陶芸館の管理を行なっています。  
大小3つの和室の研修室があり、少人数から40人程度の会議、研修に利用できます。高台にあるため展望もよく、散策の途中に立ち寄ってください。  
また、土日祝日のバーベキューハウス利用などは、ここで受付をしてから利用してください。

## 「炭焼館・陶芸館」の概要

炭焼館には、本格的な炭焼窯があり、以前は、柿の間伐材を使って炭を焼いていましたが、現在は展示のみとなります。  
陶芸館は、主に市内の陶芸クラブ員や教育委員会主催の子ども陶芸などに利用しています。

## 「古墳と柿の館」の概要

本巣市の船来山は、古墳の山として知られています。平成5～9年にかけて発掘調査を行い、数多くの貴重な出土品を展示しています。大昔の人々の暮らしぶりを顧みるのも意義深いものです。  
1階は大地との対話で、本巣の自然、原始より古代へ、古墳時代、中世から近世に分けて展示してあります。  
2階の KAKI-スクエアでは、富有柿の歴史、柿に関する資料や道具の展示、アニメ映像による柿の加工品や柿の Q&A など子どもから大人まで楽しむことができます。ここに来ればあなたも柿博士！

## ご利用について

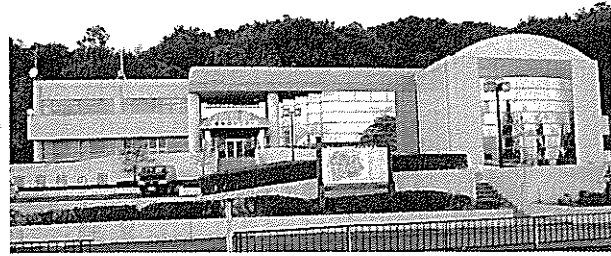
開館時間：午前9時～午後5時（昼間）  
午後5時～午後10時（夜間）  
※夜間は、予約のある日のみ  
古墳と柿の館  
午前9時～午後4時  
休館日：毎週月曜日  
※祝祭日の場合は翌日  
：12月29日～翌年1月3日  
※なお、利用については事前予約が必要です。

# 柿のことなら富有柿センターへ

富有柿センターでは、富有柿を中心とした農業指導に力を入れており、「柿づくり塾」「いきいき農業塾」などの講座の開講や営農相談を行なっています。家庭菜園を始めたい、もっと上手に作りたい、こんなことが知りたい…など、野菜や果樹栽培についてわからないことがありましたら、お気軽にご来館ください。

また、消費者との交流を図るために、農産物の収穫体験を通じて、本県市の安全・安心・健康な農産物をPRする「チャレンジ農業体験」を開催し、好評を得ています。

富有柿センター内の各部屋は、市内のサークルやクラブの活動拠点として、また、各種団体の会議、研修等に利用されています。利用される方は、事前に利用許可申請をお願いします。

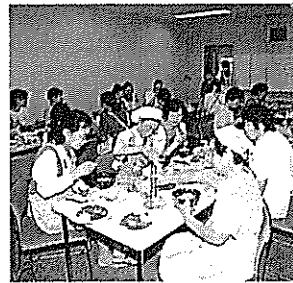


農産加工及び柿料理研究開発室

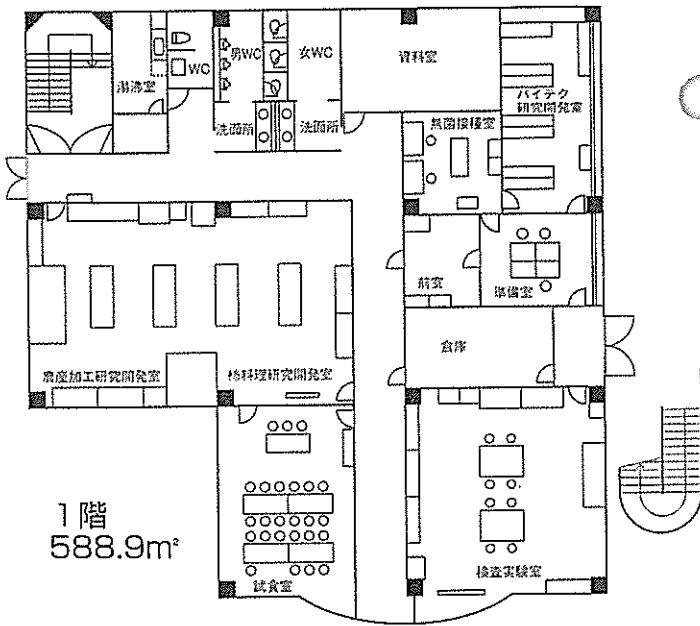


地元特産物を使った加工品、料理の研究開発を進めています。

試食室



柿料理や加工品の試食をしながら検討し、製品化させます。



1階は富有柿センターの研究開発の拠点であり、柿を使った加工品開発を、地元の女性グループが行なっています。  
すでに、柿アイスクリーム、柿ジャム、柿肉のたれ、柿ドレッシングなどが開発されました。



特産品の開発

## 「富有柿の里」施設等の概要

●柿研究施設「農業農村活性化農業構造改善モデル事業」 補助率—国県54.5%  
(高付加価値農業推進農業構造改善事業)

- ◆富有柿センター(平成4年秋オープン) 1,938.5m<sup>2</sup>、事業費:647,848千円  
生活文化展示ホール、柿資料展示コーナー、農産加工研究開発室、バイオテック研究開発室、視聴覚室、研修室等
- ◆柿栽培ハウス(平成5年秋オープン) 630m<sup>2</sup>、事業費:124,267千円  
早期栽培研究温室(複合環境制御温室)、水耕栽培温室、作業室等
- ◆柿展示園(平成5年秋オープン) 2,960m<sup>2</sup>、事業費:57,165千円  
日本国内、アメリカ、中国、韓国等の甘柿、渋柿80品種を展示

●都市農村交流施設「農業農村活性化農業構造改善事業」 補助率—国県44.5%  
(地域資源整備活用農業構造改善事業)

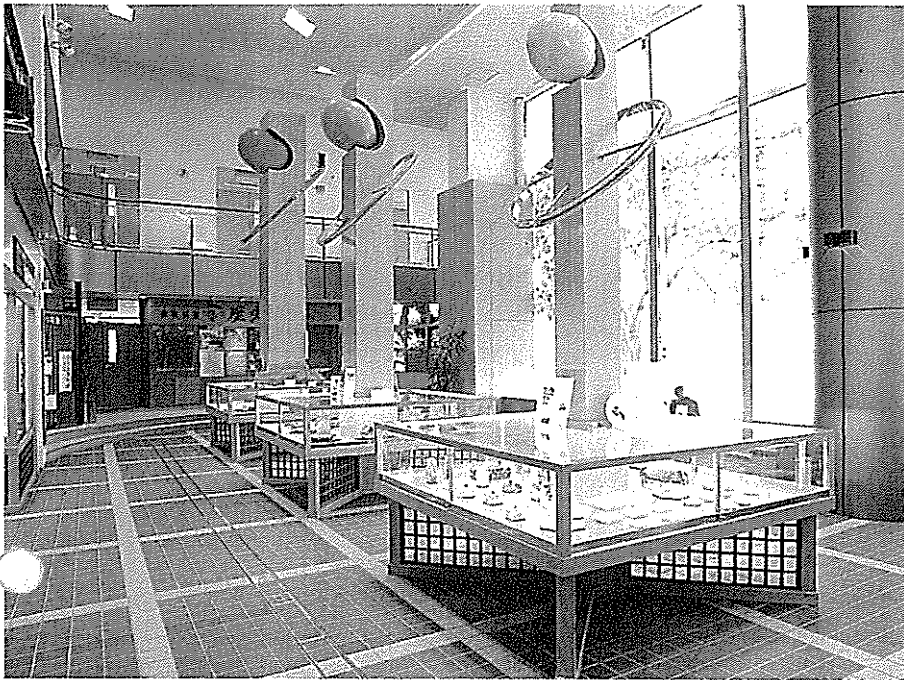
- ◆ふれあい広場(平成5年春オープン) 2,670m<sup>2</sup>、事業費:80,340千円  
屋外ステージ(公衆トイレ併設)、芝生広場
- ◆船来山遊歩道、アスレチック広場(平成5年秋オープン) 事業費:135,493千円  
遊歩道(4ルート2,000m)、アスレチック(19ポイント)、ディスクゴルフコース(9ホール)
- ◆「総合情報施設整備事業」 補助率—国県54.5%  
パソコン等13台 事業費:9,785千円 平成6年2月導入
- ◆農林業実習センター(平成8年4月オープン) 事業費:189,904千円  
研修棟207m<sup>2</sup>、バーベキューハウス115m<sup>2</sup>、炭焼館59m<sup>2</sup>、陶芸館132m<sup>2</sup>

●総合交流ターミナル施設「地域農業基盤確立農業構造改善事業」 補助率—国県54.5%  
(農村資源活用農業構造改善事業)

- ◆古墳と柿の館(平成10年5月オープン) 432m<sup>2</sup>、事業費:353,027千円
- ◆交流ふれあい施設「町単独事業」  
富有柿の里ふれあいセンター(平成10年4月オープン) 136m<sup>2</sup> 事業費:15,120千円  
農産物・加工品等の直売施設

●「富有柿の里」の面積

施設部分25,463m<sup>2</sup> 遊歩道部分 39,163m<sup>2</sup>(借地を含む) 合計64,626m<sup>2</sup>

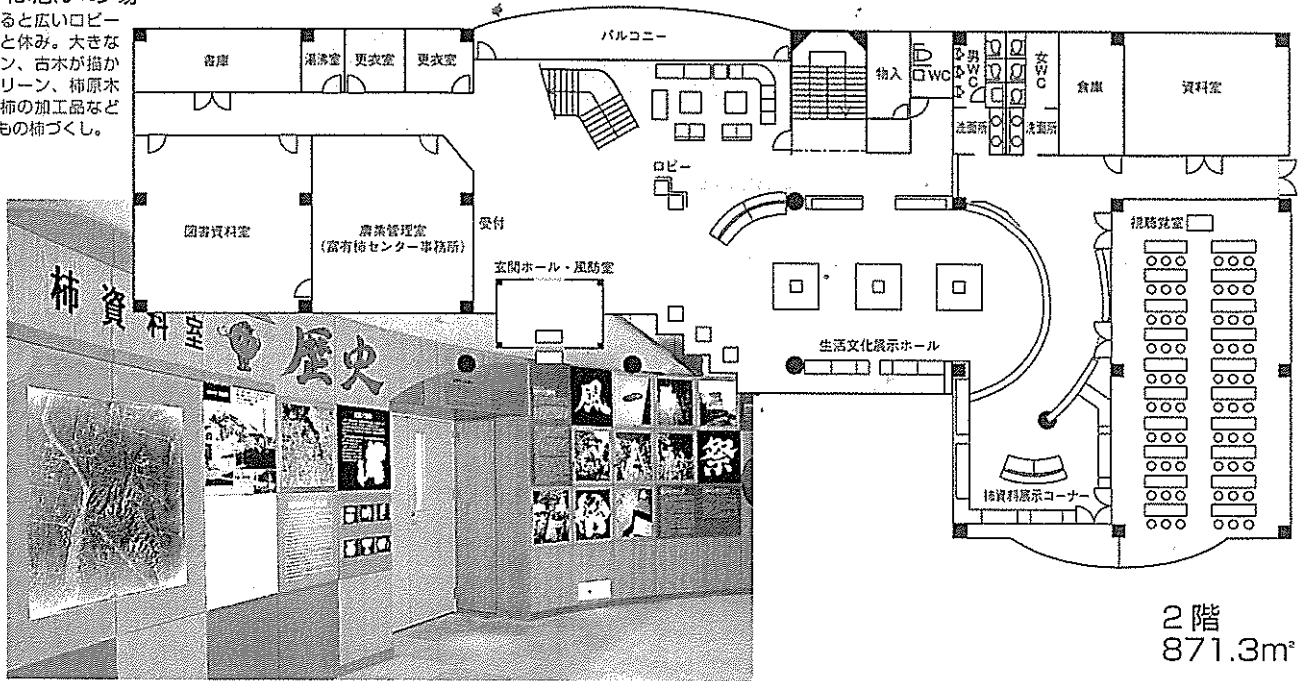


正面玄関を入るとそこは2階です。広いホールには本巢市の歴史や文化、農業のあらまし、柿作りに関する資料が展示されており、来館者は自由に見学することができます。

陶芸クラブ員の作品や旧糸貫町出身の世界的数学者、高木貞治博士の偉業も紹介しています。

**ロビーは憩いの場**

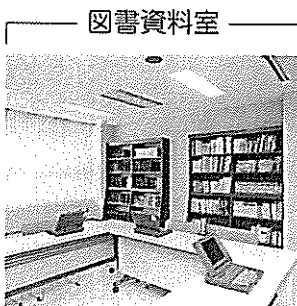
玄関を入ると広いロビーでまずひと休み。大きな柿のネオン、古木が描かれたスクリーン、柿原木の切株、柿の加工品など目に入るもの柿づくし。



2階  
871.3m<sup>2</sup>

**歴史探訪と農業の紹介**

本巢市の歴史、地形、祭りの紹介と市特産物を紹介しています。



農業関係参考図書があり、営農相談等にも利用されています。



ビデオ、スライドなど視聴覚機材があり研修、会議に多く利用されます。

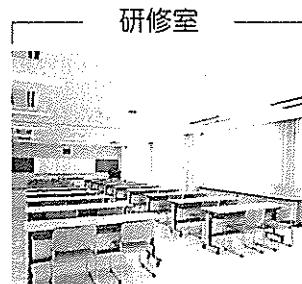


柿の主要品種や柿栽培の1年を写真や模型で紹介しています。

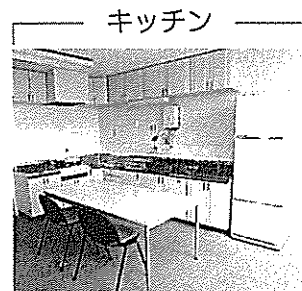


陶芸クラブ員の作品等が展示され、住民の交流の場をなっています。

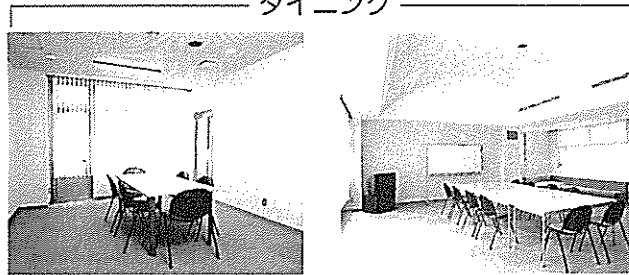
3階は研修室とダイニングキッチンがあります。ダイニングルームへは、靴を脱いでお入りください。静かで眺めのよい環境は各種活動に利用できます。



研修室では70名の会議が可能です。



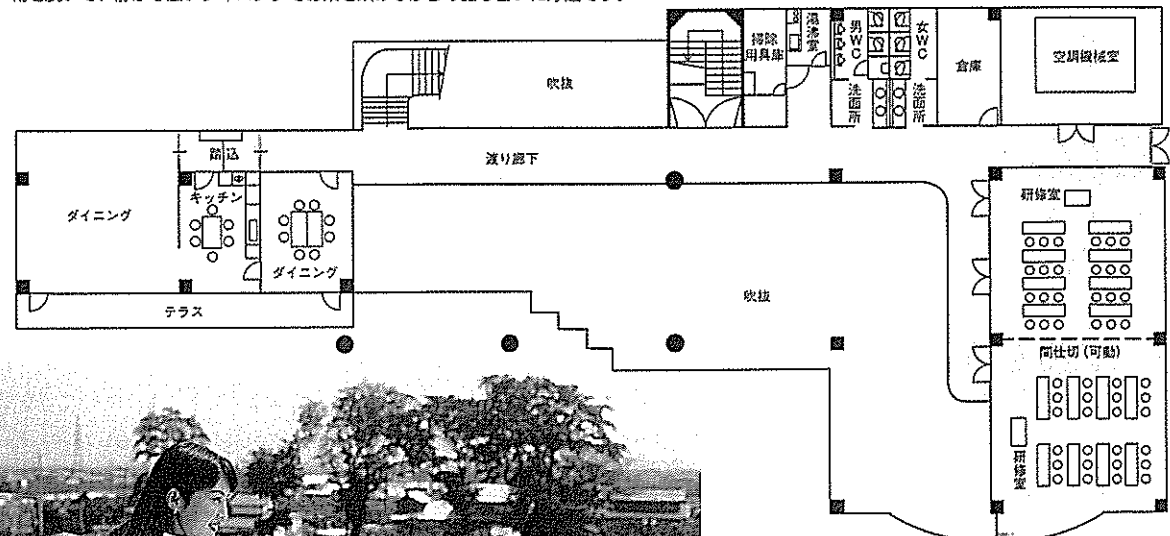
ダイニング



靴を脱いで、静かな広いダイニングでお茶を飲みながらの話し合いに好適です。



心やすまる場所  
2階から3階は吹き抜けになっており、3階からの眺めも格別です。

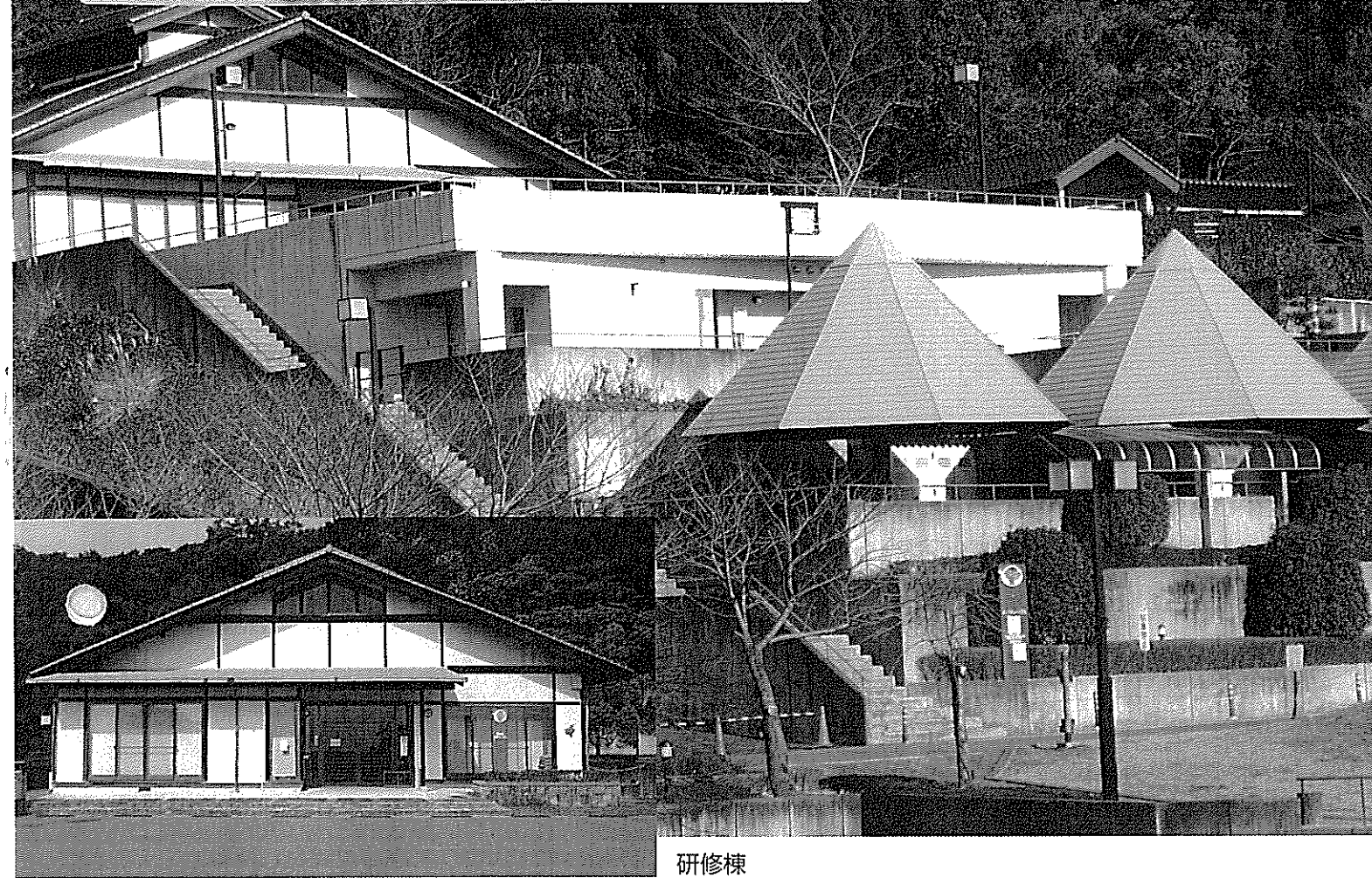


3階 478.3m<sup>2</sup>



憩いの部屋  
3階の部屋からの眺めは爽快です。柿畑の中に住宅が点在する本県らしい風景を見ながら話がはずみます。

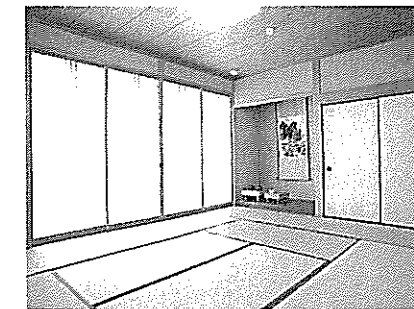
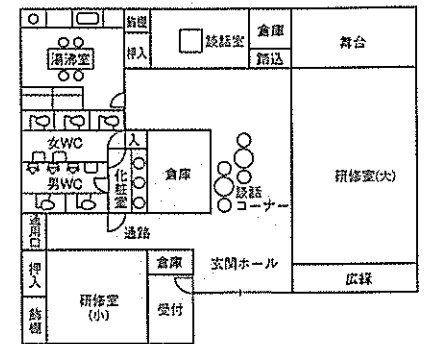
農林実習センター



研修棟

～コミュニケーションを図る憩いの場～

平成8年4月にオープンした農林業実習センターは、研修棟、陶芸館、炭焼館、バーベキューハウスからなっています。研修棟は、全室和室になっており、高台の静かな環境の中で利用することができます。



研修室(小)  
少人数の打ち合わせに利用してください。



受付ロビー  
農林業実習センターの施設利用は、まずここで受付を済ませてください。



研修室(大)  
舞台つき27畳の和室は、研修会、懇談会、子供会行事、クラブ活動などに利用できます。

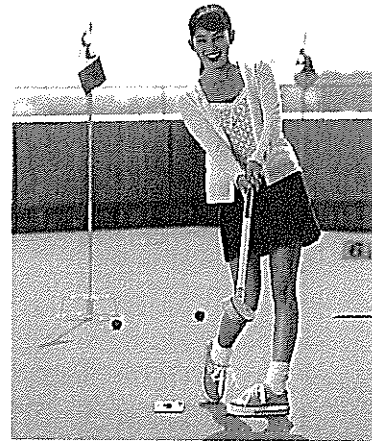
## 多目的広場

### ～抜群のロケーションで過ごすひととき～



緑がいっぱい  
太陽と緑、秋には紅葉と思わず深呼吸がしたくなる所です。

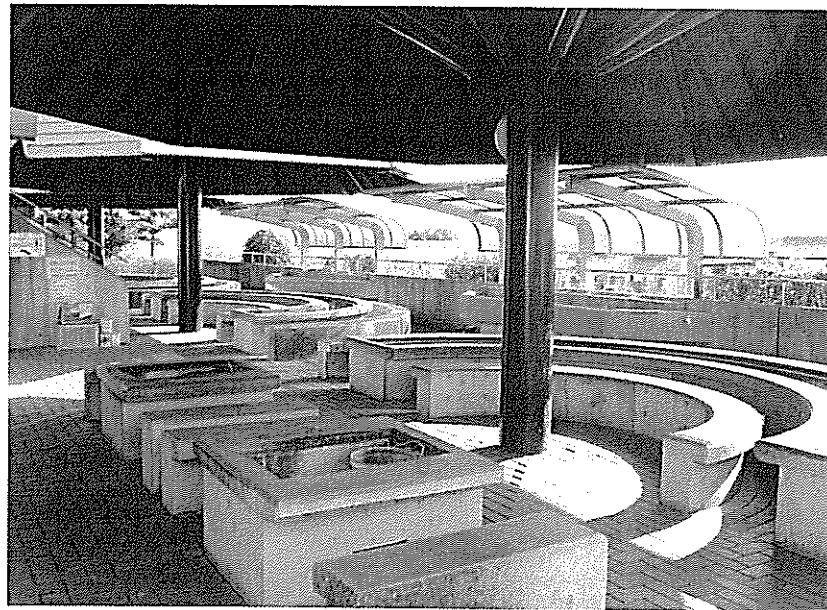
農林業実習センター前には人工芝の多目的広場があります。各種イベントや軽スポーツに使えます。高台にあるため展望がよく、本巣市南部の集団柿園が見渡せます。船来山遊歩道の散策途中に立ち寄り、ひと休みするのによい所です。



ゴルフ場気分で

## バーベキューハウス

### ～“ふれあい”を大切にしたアウトドアの醍醐味～



バーベキューハウス  
利用は前日までに予約が必要です。

少人数から最大100人までバーベキューを楽しむことができます。専用の鉄板、金網等の器具は貸出ししますので、食材、食器、炭などを各自お持ち込みのうえご利用ください。

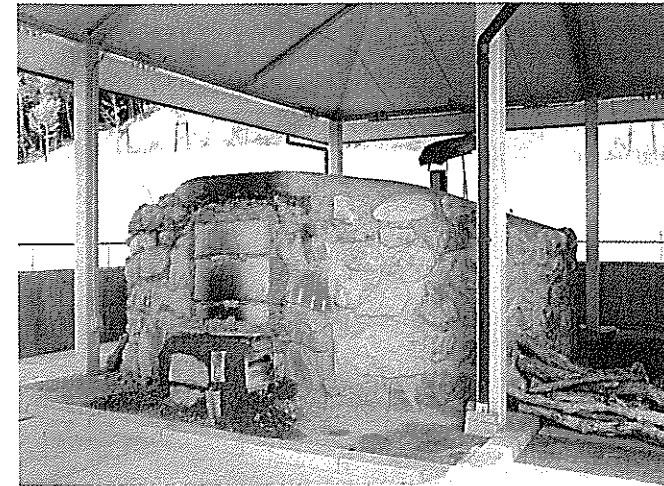
#### 〈利用時間帯〉

- 午前9時～午後1時 (午前の部)
- 午後1時～午後5時 (午後の部)
- 午後5時～午後10時 (夜間の部)  
(冬期休業)

#### 〈利用申込受付時間〉

- 午前9時～午後5時

## 炭焼館



### ～匠の業が光る 究極の炭焼きにふれる～



炭のできあがり  
炭ができるまでには10日程かかります。

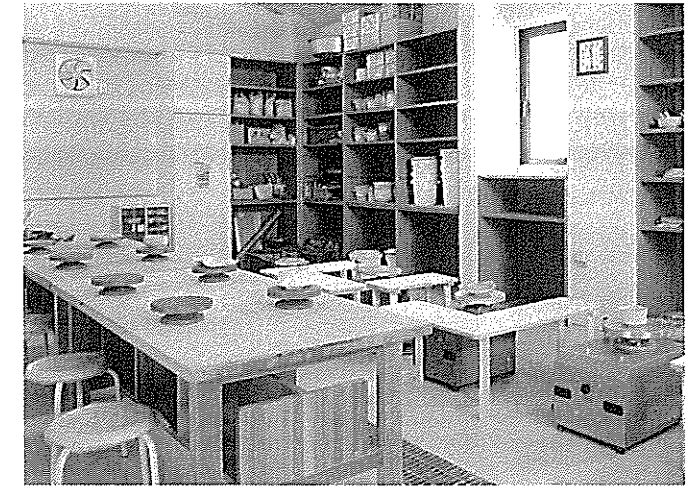


50年くらい前までは、主要な燃料であった木炭の需要も大きく変わりましたが、近年では、貴重な存在となっています。

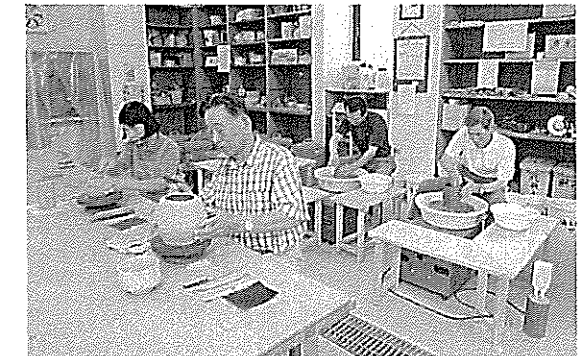
旧徳山村で、炭焼きを生業としていた方の指導で、本格的な炭焼窯を作りました。

以前は、柿の間伐材を使って炭を焼いたり、体験学習も行っていました。

## 陶芸館



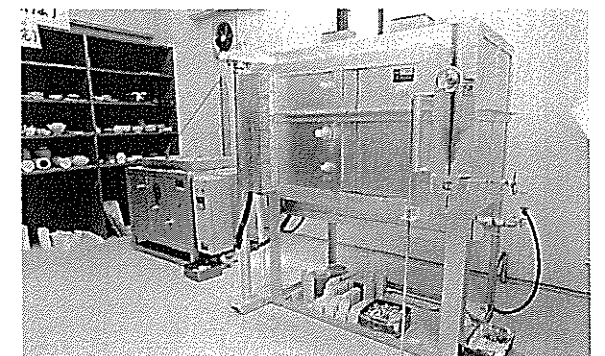
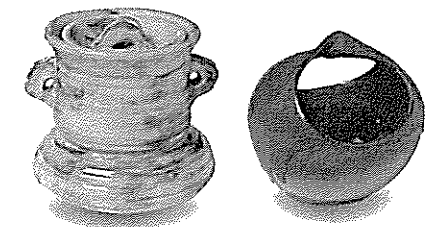
### ～自由自在にカタチを変える 作陶室～



作陶風景

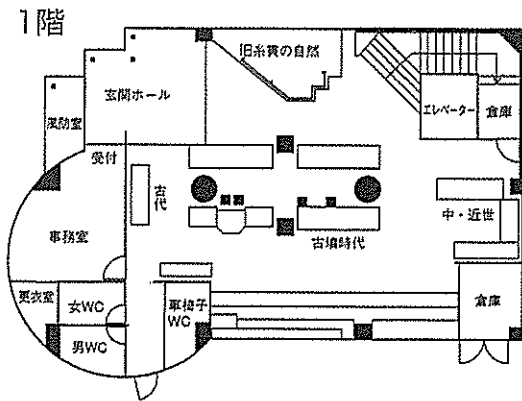
陶芸の魅力は、土の温もりを感じることに、ものを作ることに喜び…。

市内の陶芸クラブ員が主体に利用しています。教育委員会が主催する「子ども陶芸」も人気が高いです。

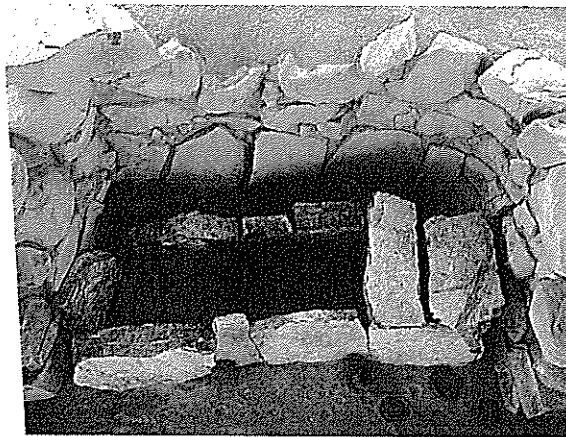


焼成電気ガマ

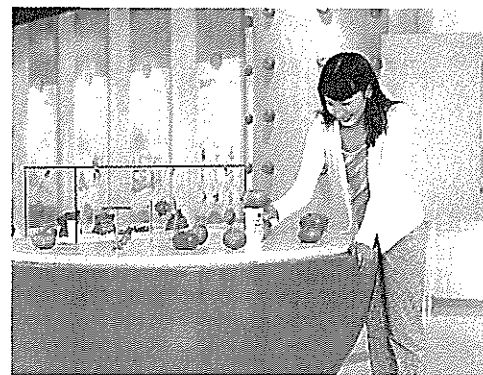
素焼き、本焼きを行います。カマの中は作陶者の創造力でいっぱいです。



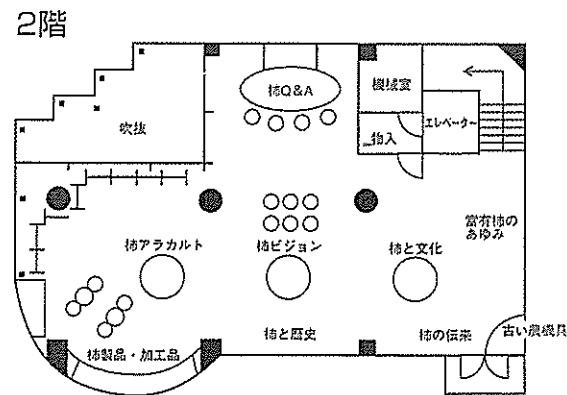
古の教えを封じ込めた  
人々のあしあと



154古墳の石室復元(古墳と柿の館前)  
横穴式石室と石棺を忠実に復元し、間近に見ることができます。



柿アラカルト  
いろいろな柿の名前を当ててください。



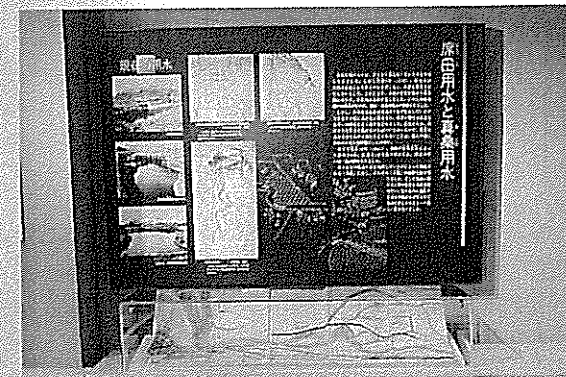
1F

大地との対話

船来山に古墳群のあることは古くから知られていましたが、地域一帯の開発計画に発端し、発掘作業が行われました。古墳数は1,000基以上といわれ、そのうち約216基が発掘されました。平成10年5月にオープンした館では、出土品と併せ旧糸貫町の歴史や資料を数多く展示しています。



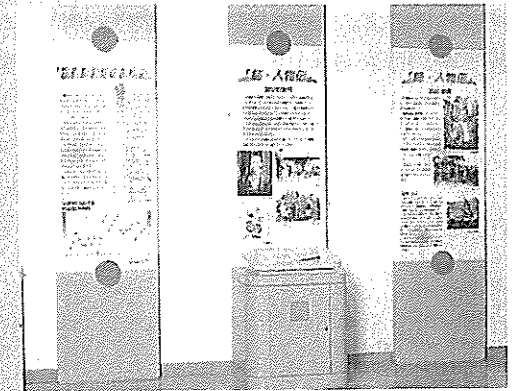
昔の生活・今ここに  
千数百年前の出土品に、当時の生活ぶりを伺い知ることができます。



農業は水との戦い  
旧糸貫町の西部地域の真桑用水、東部地域の麻田用水は数多くの物語を残して現在に引き継がれています。

2F

KAKI-スクエア



柿の資料がいっぱい  
富有柿が本県市の特産物になるまでの苦労話や柿に関する資料の数々が展示されています。

2階は柿資料室です。柿の歴史は古く歌や物語、諺なども多くあります。富有柿が明治末期に導入され、先駆者の努力で産地化するまでの経過や苦労話、柿の品種のいろいろ、柿を利用した加工品の数々、アニメを使った柿の物語やクイズなど全部見て回れば、あなたも今日から柿博士になれます。



古い農機具等  
大正時代から昭和30年頃までの農家の暮らしや柿栽培に使われた農機具等が展示してあります。

